



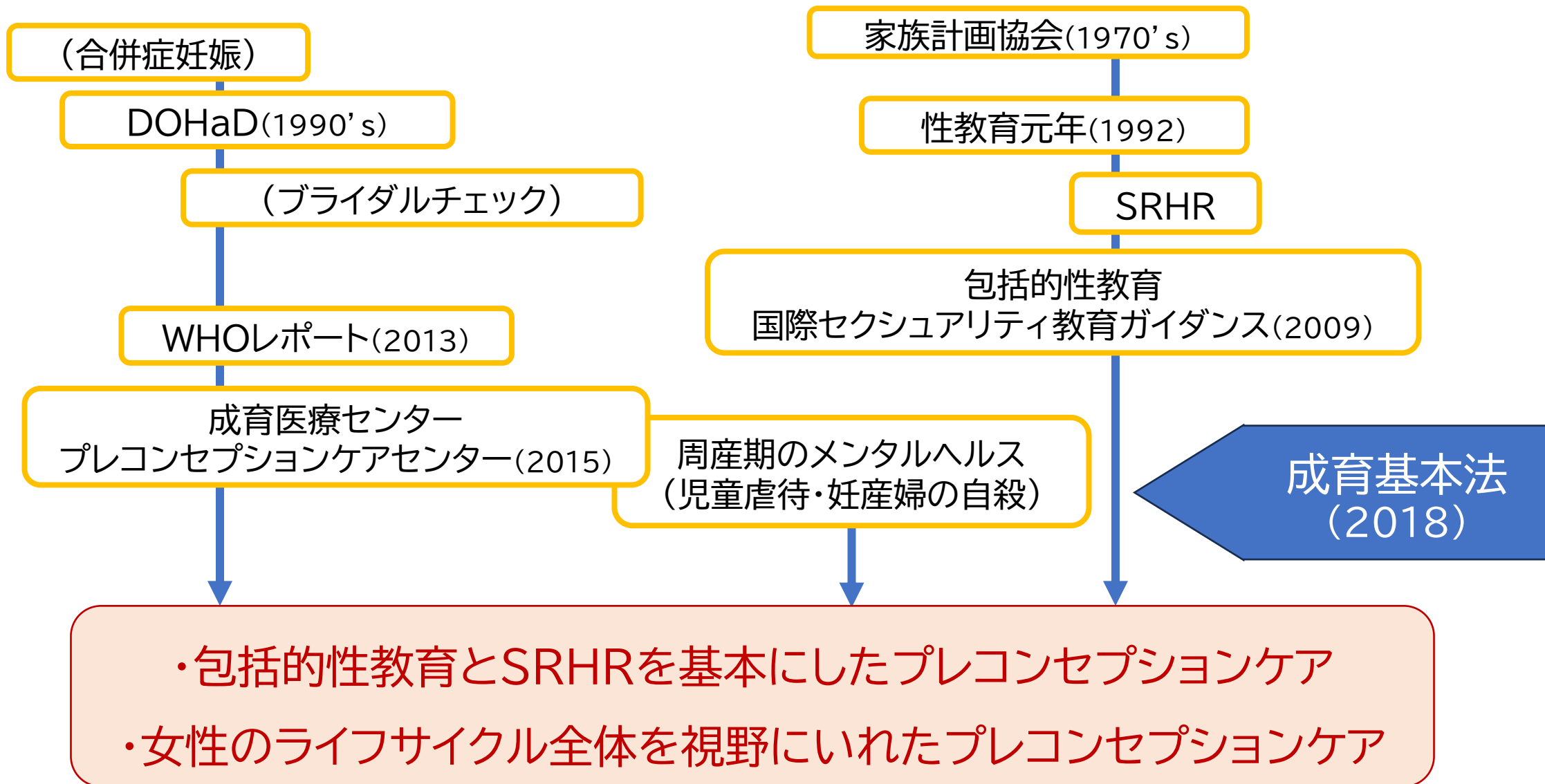
# プレコンセプションケア

～日本産婦人科医会の取り組み～

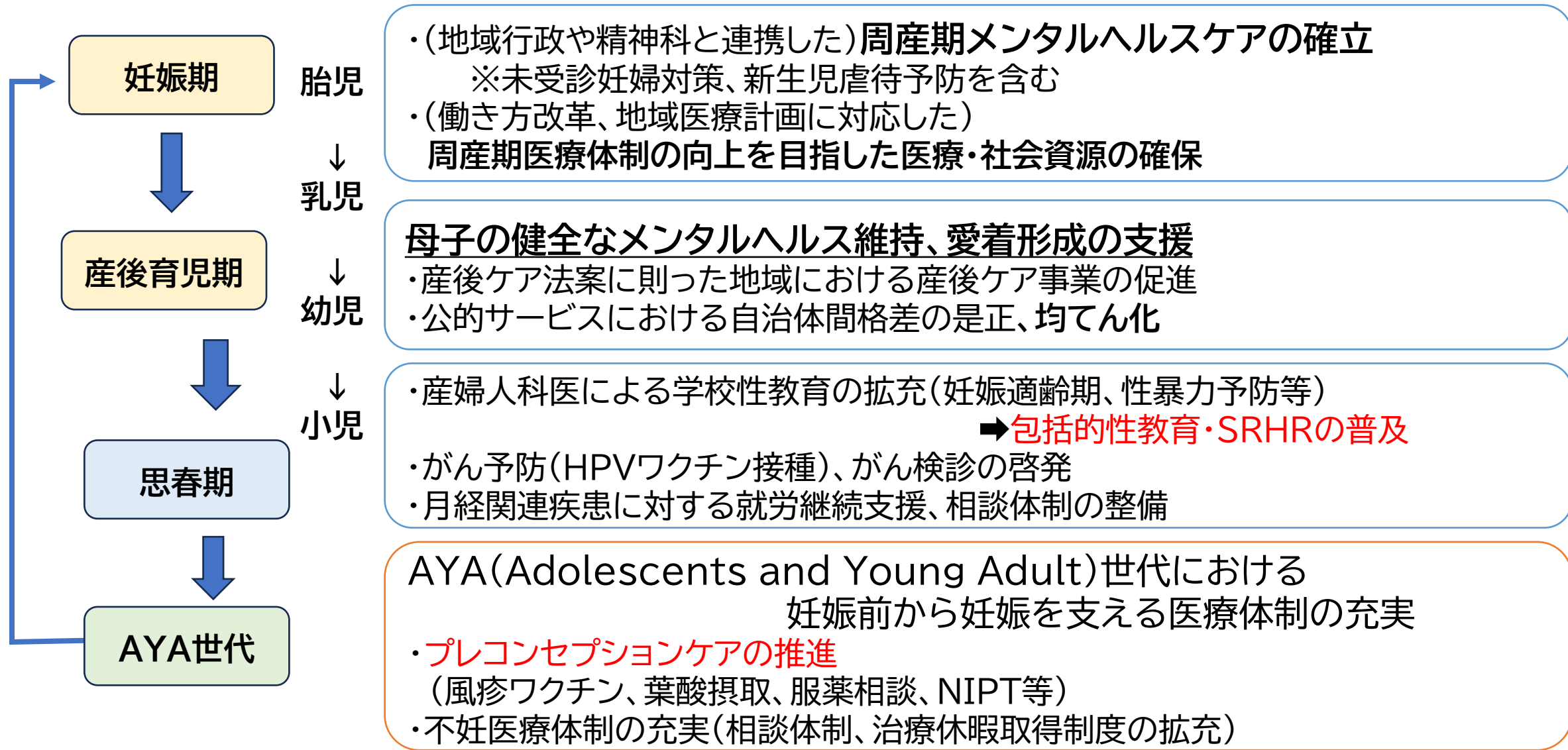
日本産婦人科医会

相良洋子

# プレコンセプションケアをめぐる流れと 日本産婦人科医会が目指すプレコンセプションケア



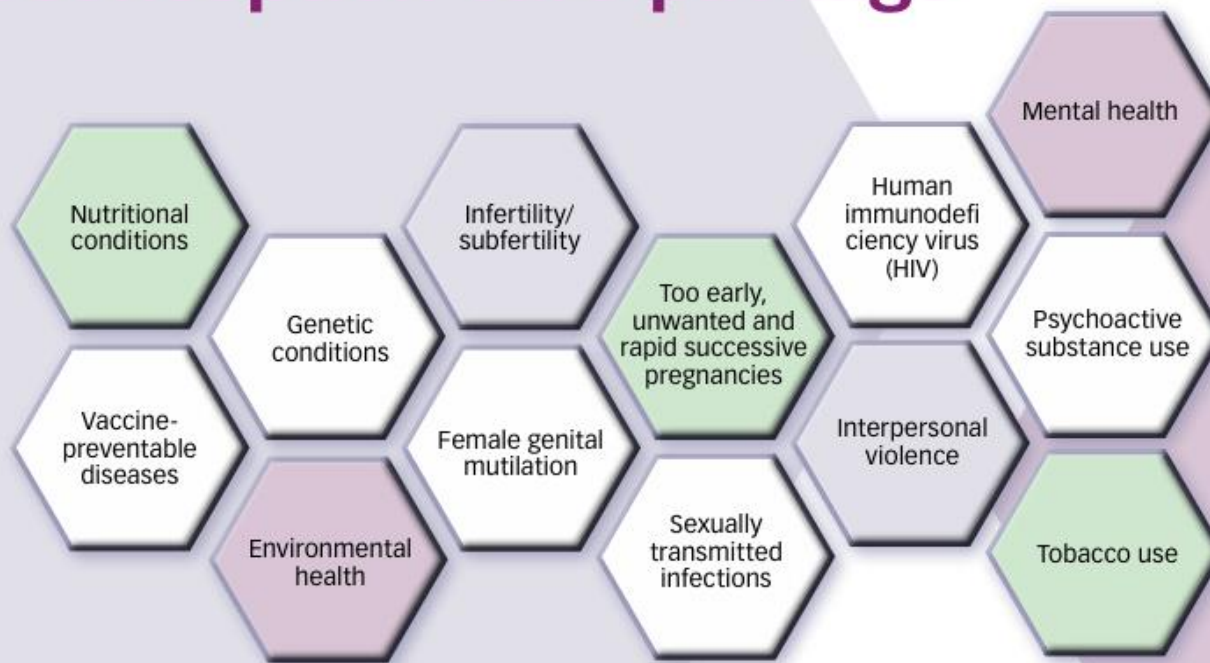
# 産婦人科領域より提案する成育医療に係る重点施策(平原ら、2020)



# WHO(2013)

プレコンセプションケアはライフサイクルの視点を取り入れた公衆衛生プログラムとしても重要であり、親になる予定の有無に関わらず、若者にも、女性にも、男性にも、健康上の利益をもたらすものである。

## Areas addressed by the preconception care package



# 包括的性教育 Comprehensive Sexual Education (CSE)

## 人権、ジェンダー

価値観

法律

## 性的同意、コミュニケーション

関係性

暴力防止

## 狭義のいわゆる「性教育」

生殖機能

避妊・性感染症予防



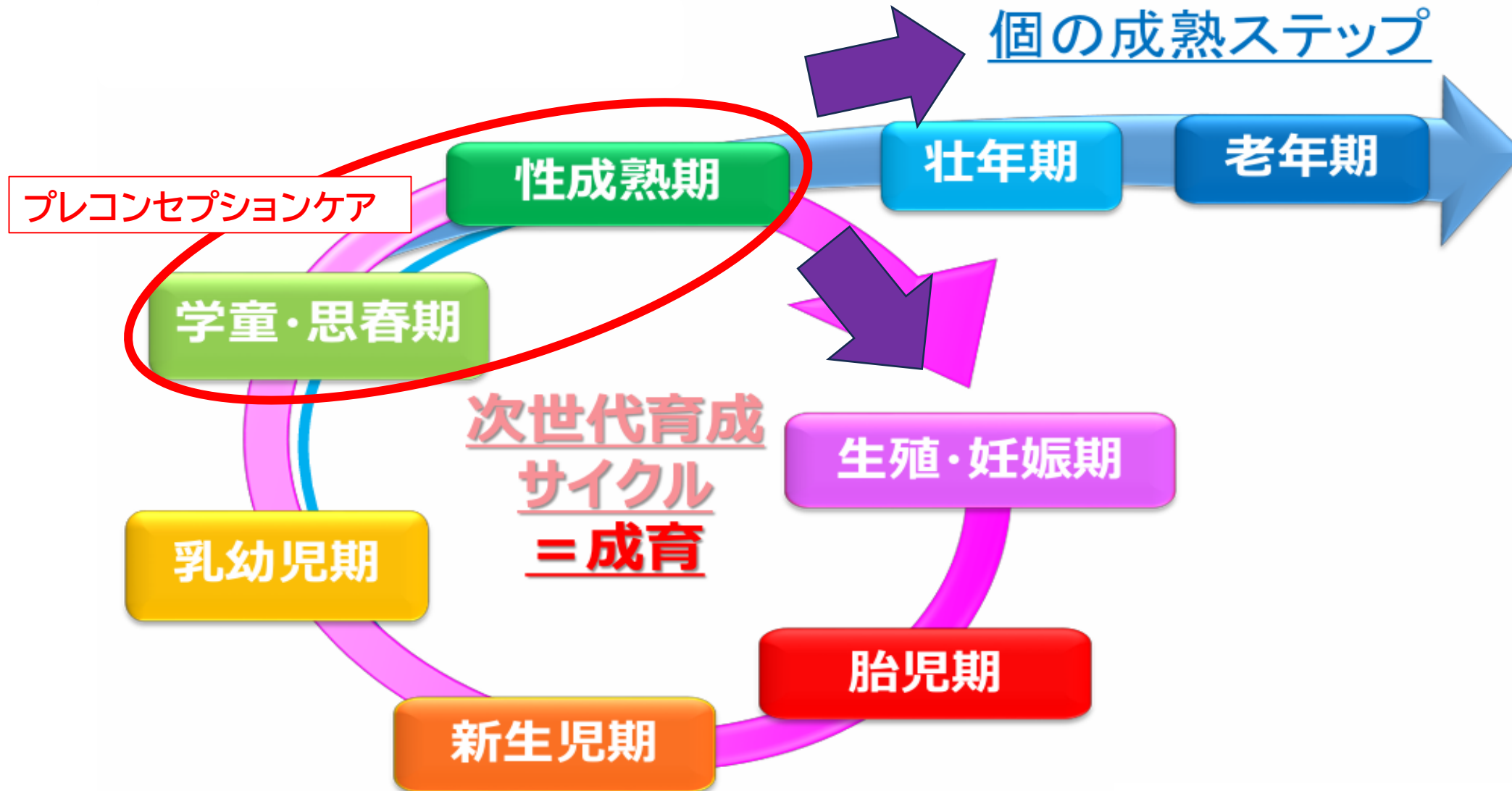
# SRHR (Sexual Reproductive Health & Rights)

## 「性と生殖に関する健康と権利」

性と生殖について、一人ひとりが適切な知識と自己決定権を持ち、自分の意志で必要なヘルスケアを受けることができ、自らの尊厳と健康を守れること。

セクシュアル・ヘルス	自分の「性」に関することについて、心身ともに満たされて幸せを感じられ、その状態を社会的にも認められていること。
リプロダクティブ・ヘルス	妊娠したい人、妊娠したくない人、産むん・産まないに興味も関心もない人、アセクシュアルな人を問わず、心身ともに満たされ健康にいられること。
セクシュアル・ライツ	セクシュアリティ「性」を、自分で決められる権利のこと。自分の愛する人、自分のプライバシー、自分の性的な快楽、自分の性のあり方を自分で決められる権利。
リプロダクティブ・ライツ	産むか産まないか、いつ・何人子どもを持つかを自分で決める権利。避妊、妊娠、出産、中絶について十分な情報を得られ、「生殖」に関するすべてのことを自分で決められる権利。

# 成育の概念

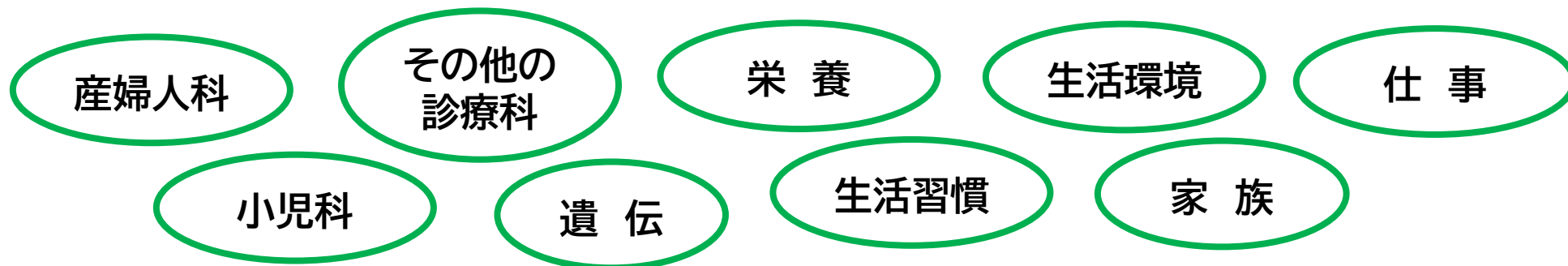




# 日本産婦人科医会研修ノートNo.115 「プレコンセプションケア」項目(案)

総論	1. はじめに(プレコンセプションケアとは)			
	2. プレコンの世界の現状と問題点			
	3. プレコンセプションケアの実際			
各論	栄養状態	1. 妊娠前と妊娠中における体重管理	不妊・不育	12. 不育・不妊
		2. 食生活と栄養管理	早すぎる妊娠・ 予期せぬ妊娠	13. 思春期と性
	環境因子・ 生活習慣	3. 魚介類の適正摂取について		包括的性教育
		4. 妊娠と嗜好品	15. 我が国におけるSRHRの諸問題 ～リプロダクティブ・ライツ	
	環境保健	5. 有害な薬品をさける	性感染症と 妊娠と病気	16. 我が国におけるSRHRの諸問題 ～セクシュアル・ライツ
		6. 環境因子と生殖		17. 性感染症やHPV感染と妊娠
	精神衛生	7. 虐待と暴力(性暴力含む)	男性のプレコン	18. 妊娠と慢性疾患 薬物療法
		8. 産後うつとてんかん		19. 妊娠と歯科
		9. 生殖年齢女性の向精神薬の乱用 市販薬のオーバードーズなど		20. ワクチン接種
	遺伝子疾患	10. 遺伝的要因		21. TORCH症候群
		11. 小児がん患者と既往者への対応		22. 男性のプレコンについて

# 今後の課題



女性の健康総合センター  
(国立成育医療研究センター)

①情報の一元化



医療機関

行政機関  
(性と健康の相談センター)  
(スマート保健相談室)

教育機関

②知識の普及